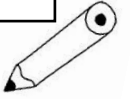


## 平成29年度 全国学力・学習状況調査（6年生対象）の結果について



前期に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の集計報告が出ましたので、本校児童の概要についてご報告いたします。

### <教科について>

下記のように、国語、算数とも全国の平均とほぼ同じか、それを少し上回る結果が出ました。

	国語 A (主として知識)	国語 B (主として活用)	算数 A (主として知識)	算数 B (主として活用)
本校 正答率	75 %	59 %	79 %	53 %
県 正答率	73 %	57 %	77 %	46 %
全国 正答率	74.8 %	57.5 %	78.6 %	45.9 %

観点別の正答率を見ると、国語では、読み取る力は全国平均より5ポイントほど高く54.1%(全国49.2%)、逆に記述の問題では全国が41.7%に対し本校児童は36%と下回る傾向にありました。

算数では、「知識」の分野はほぼ全国平均と同じでしたが、「活用」問題では、53%(全国45.9%)と全国平均より6ポイント高くなっていました。ただし「図形」の問題では、正答率が10%台で、著しく正答が少ない結果となっていました。



### <生活・学習習慣について>

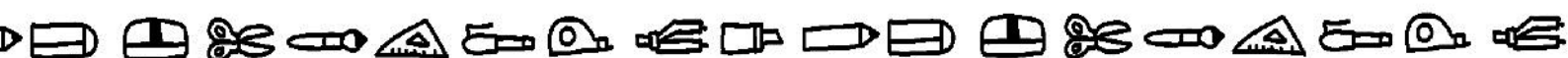
児童の生活や学習の習慣、規範意識、自尊感情などの傾向を見るアンケートを学力調査と同時に行いました。その中で、いくつかの項目で、以下のような特徴的な傾向が見られました。

- 学校に行くのは楽しい、学級みんなで協力して何かをやり遂げ嬉しかったことがある、自分にはよい所がある と解答する児童が多く、学校生活を楽しんでいる児童が多い。
- テレビやビデオ、テレビゲーム、携帯やスマホなどの視聴や扱いについて、家の人とルールを決めている児童が比較的多い68.5%(全国58.3%)。
- 外国への興味関心が高く、外国についてもっと知りたい、外国へ行ったり、国際的な仕事についてみたいという児童の割合が高い。

△家で学校の宿題をする児童 50% (全国 88%)、復習をする児童 7.9% (全国 23.6%) と、全国平均を大きく下回っている。

△学校の決まりを守っていると答えた児童 18.4%(全国 46.4%)、友だちとの約束を守っていると答えた児童 42.1%。(全国 69.4%)

△人の話を最後まで聞ける 39.5%(全国 60.1%)、友達の前で自分の考えを話すことが得意 13.2%(全国 21.6%)と答えた児童の割合が少ない。



その他の項目からも、本校の6年生は朝食をしっかりとり、起床時刻や就寝時刻含め、規則正しく過ごしている児童が多いことがわかりました。また、周りへの興味関心が高く、友だちとともに学校生活を楽しんでいる児童の姿が見えてきました。

課題となるところも見受けられます。

授業の中で、自分の考えをもって、それを書いたり話したりすることには、自信が持てない児童が多いようです。人の話を最後まで聞いたり、友だちの考えを受け止めて自分の考えをもったりすることもあまり得意ではないようです。学習への意欲や規範意識が低い点も気になるところです。

学校では、今後も、集団生活の中で、ルールを守っていくことの大切さを繰り返し伝えていきます。また、児童が自信をもって、学んだことを表現し、周りの人とコミュニケーションをとっていけるよう各教科や学校生活の中の様々な場面で工夫していきたいと思えます。